

中華人民共和国における下水道高度処理の省電力化システムの導入にかかる事業可能性調査

日金建設株式会社

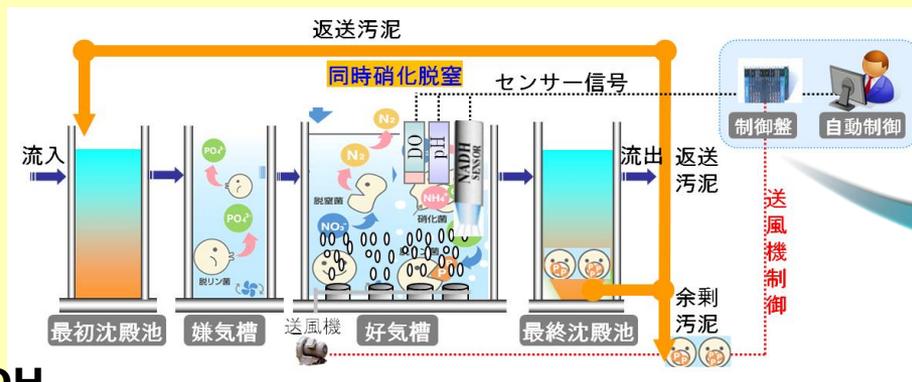
北九州市「中小企業アジア環境ビジネス展開支援事業」(2018年度)

同社は、下水の高度処理を省エネルギー・省スペースで実現可能なNADHシステムを保有している。

本事業では、同技術を近隣アジアで大きな市場が期待できる中国への展開に向けて、販売促進を行う為の調査を行う。既に現地企業から実証試験を実施したいとの話も出ており、具体的な実施に向けた協議等も併せて行う。

NADH風量制御

既設の好気槽にNADHセンサー・DOセンサー・pHセンサーを設置し、各センサーから得られる計測値により、自動送風量制御を行い、好気槽にて有機物と窒素の同時除去を可能にする高度処理技術。



NADH

NAD (ニコチンアミド-アデニン-ジヌクレオチド、Nicotianamide Adenine Dinucleotide) の還元型であり、活性汚泥微生物の呼吸反応に関与する補酵素として、340nm励起波長を吸収し、波長460nm蛍光を発する特徴がある。この特性を利用して、微生物フロック内部の好氣的呼吸・硝酸的呼吸・嫌氣的代謝の状態を把握できる。